

第67回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 録	日時	令和3年4月20日(火) 9:27~10:00	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、大津学校教育部長、梅原企画政策課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、穂山地域安全係長、健康係長			
付議事項	1 新型コロナウイルスワクチン接種について 2 各部連絡事項			
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスワクチン接種について ・令和3年度「区市町村との共同による感染拡大防止対策推進事業」における交付申請書類の提出について(依頼)…健康課事務連絡 ・令和3年度「区市町村との共同による感染拡大防止対策推進事業」における交付申請書類の提出について(依頼)…東京都依頼文 ・補助金申請にあたってのQ&A 			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在変異株が猛威をふるい、都のモニタリング調査では警戒レベルが最高となっている。 ・報道によると、都は今週中に緊急事態宣言発令を要請する。 ・新型コロナウイルスワクチン接種について、本市においては4月14日(水)に保健センターで接種のリハーサル、同日夜に公民館緑センターで説明会を実施し接種についてのご理解を賜った。 <p>また、4月19日(月)には高齢者に向けて接種券を発送、4月23日(金)に接種の予約が開始となる。5月10日(月)には個別医療機関で個別接種が、5月12日(水)には緑センターでの集団接種が開始となり、集団接種に向けては送迎バスの準備をしているところである。</p> <p>予約開始にあたりコールセンターへの問い合わせの殺到が予想されるが、市民の方へは、焦らず予約をしていただくよう市長メッセージを配信する予定である。</p> <p>【新型コロナウイルスワクチン接種について】</p> <p>(新型コロナウイルス感染症対策担当課長(以下、「コロナ対策担当課長」という。))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月14日(水)に実施した接種のリハーサルにおいて、ロビースペースが確保されている保健センターにおいても、密状態になることがわかった。医師会と検討し動線を再考する。 ・5月13日(木)に始まる保健センターでの集団接種に向け、送迎バスの準備をしている。ルートは、小金井リハビリテーション病院を起点に貫井南団地などを周回する予定。 				

・4月14日（水）に緑センターで実施された説明会の中で、水曜日は、接種時間と子どもたちの下校時間が重なるため安全に配慮してほしいとの要望があったことから、警備員を配置する。

・4月19日（月）に高齢者フェーズの接種券を発送した。

・4月23日（金）より接種の予約が開始となる。最初は申込みが殺到し、コールセンターもパンク状態になることが予想されるため、健康課をはじめ各課にも市民からの問い合わせが来ると思うが、ご協力願いたい。

・5月4日（火）緑センターにおいて会場の設置撤去及び事務員の配置をシミュレーションし、医師会・薬剤師会・訪問看護ステーションも立ち会う予定。

（総務部長）

土日のワクチンの配送について聞きたい。

（コロナ対策担当課長）

業者による配送は月～金の平日のみ。土日は職員で配送することになる。最初はコロナチームで配送手順を確認し、その後他課にも応援を依頼する。

（市長）

予約受付件数の約半分がかかりつけ医によるものとなる見込みと聞いている。また、ワクチンの数から全ての希望者の予約は難しい。

【各部連絡事項】

（コロナ対策担当課長）

Cナビのお知らせにも掲載しているが、「区市町村との共同による感染拡大防止対策推進事業」補助金の交付申請の締切が4月26日（月）となっている。今回の補助金は6月30日までに実施予定の事業が対象で、介護施設等でのPCR検査をはじめ、市独自で行うコロナ対策も対象となる。

（市民部長）

まん延防止等重点措置の区域外における協力要請を受け、コミュニティ文化課所管の宮地楽器ホール及び集会施設について、開館時間の変更等の措置を5月11日（火）まで継続する。

（生涯学習部長）

前回の会議でも説明したとおり、所管の各施設について5月11日（火）まで開館時間等を短縮する。また、清里山荘の営業についても対応を検討中である。

(学校教育部長)

小学校5年生を対象とした海の移動教室について、まん延防止等重点措置などを理由に中止とした。

今後実施する山の移動教室については、状況を見て判断する。

(市長)

子どもたちのために移動教室の代替案をぜひ検討してほしい。

(教育長)

4月1日付けで、「修学旅行は可能な限り実施してほしい」との通知が文部科学省より発出されているため、代替案含め検討していきたい。

(福祉保健部長)

健康課の事業について。保健センターがワクチンの接種会場となるため、事業の見直しを余儀なくされているところだが、その中でも両親学級は人気の事業であり、先日も、予約開始から10分で枠が埋まるほどであった。従来妊婦とそのパートナーを対象に事業を実施していたが、スペースの問題により受入れ人数が限られてしまったことから、今後はできるだけ多くの家庭に体験してもらいたいという趣旨で、妊婦かパートナー、どちらかの参加とする予定である。

このように、今後も実施形態の変更が生じる事業も出てくると思うが、財政面含めて相談していきたい。

(副市長)

コロナワクチンについて、議会も含めて様々な声があるが、市としてしっかり取り組んでいることをぜひ情報発信していただきたい。また、コロナチームだけではなく庁内で協力しながら進めていってほしい。

以上